

2023 年 6 月 15 日

長野県知事  
阿部守一様

日本共産党県議団 団長 毛利栄子

## 6 月県議会に向けた申し入れ

- 1, 4 月以降の断続的な低温により、農作物に凍霜害が発生しました。相談窓口は設置されましたが、被害の実態把握に努めるとともに、さしあたって果樹などへの消毒や施肥への支援を実施してください。また、毎年のように繰り返される農業被害に対する支援制度の充実と、所得補償などの総合的な支援策を検討してください。
- 2, コロナ感染で、発熱外来の受診抑制によって検査を受けずに感染が拡大することが懸念されています。薬局などでの無料検査を実施するとともに、ワクチン接種への業務に関わる市町村への補助金が縮小したため県独自で支援をしてください。また空床確保料が 5 月 8 日以降大幅な減額となっているため、増額してください。
- 3, 医療・介護事業所などが光熱費・食料品価格等の物価高騰の影響を受け、経営の困難に直面しています。引き続き「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した支援の増額を実施してください。
- 4, コロナ融資の借入金の返済が始まるため、実情をつかみ、丁寧な支援をしてください。
- 5, 電気代が値上げされ、事業者（所）の経営はひっ迫しています。国の支援が終わるとさらに大幅な値上げになります。省エネの設備投資への支援はありますが、それでは間に合わないため、更なる支援をしてください。また、学校などでのクーラーの使用を抑制せずに予算を確保してください。
- 6, 高校再編により通学が遠距離になる高校生が増えることが予測されるなかで、現在の貸与制度ではなく遠距離通学への交通費の支援制度を新設してください。
- 7, マイナンバーカードの利用に伴うトラブルが頻発するなか、来年秋には現行の健康保険証が廃止されてマイナ保険証に一本化されようとしています。寝たきりや認知症、一人暮らしの高齢者や心身に障がいを持つ方々は十分対応できずに必要な医療を受ける権利が損なわれる恐れや命にまで関わる危険性があります。マイナ保険証はあくまでも任意であり現行の健康保険証を継続させるよう国に求めてください。

- 8, 学校トイレの環境が、臭い、汚い、和式など、いまだに改善がみられない学校も見受けられます。健康にも関わるため早急に洋式化し、改善してください。学校によってだいぶ改修状況に差があるようですが、こういった基準や順番で進めているのか進捗状況を示してください。
- 9, 県内でも公共施設や学校などのトイレに生理用品を置く自治体が増えています。県でも公共施設や県立学校のトイレに生理用品を設置してください。また、県立高校で蓋もない容器に使用済み生理用品を入れている現状があるとの訴えがあります。サニタリーボックスの設置など環境を改善してください。
- 10, 靈感商法、高額献金など反社会的な行為が社会問題になっている統一協会の集会などに、県有施設を貸さないようにしてください。

以上